

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61100 物産宣伝推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(3)	品質・価値の向上と情報発信		
			項	1	商工費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画				
			目	1	商工振興費						
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市内の特産品の販路拡大や市内商工業の振興を図る。	概要	・高山市産業振興協会が実施する飛騨高山展への補助金の交付 ・新作土産品及び推奨土産品の審査・公表、推奨土産品登録証紙によるPR等の実施
----	---------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H30) 952億円		-
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H30) 2,552億円		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	14,807	1,693	4,550			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他()						
一般財源	14,807	1,693	4,550			
個票枝番	主な事業内容					
	飛騨高山展の開催	11,000	715	3,000		
	飛騨高山フェアの開催	2,087	0			
	土産品の奨励	410	104	400		
	ECサイトへの支援			0		
	産業振興協会補助金	360	360	360		
◎ 1	高山市産業振興協会の組織強化に対する助成					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		17,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
14,484	9,090	11,090	6,540	
14,484	9,090	11,090	6,540	
査定額	説明			
6,000				
400				
360				
3,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・土産品振興奨励審査会を開催し、推奨土産品登録証紙や市ホームページ等により市民、観光客にPR 新作土産品の表彰(奨励賞5点) 推奨土産品の登録(新規18点、継続57点)
評価等	・長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、引き続き百貨店における飛騨高山展が中止になるなど 厳しい状況が続いたが、高山市産業振興協会によるインターネット通販サイトの本格運用開始や市内での 物産催事の開催など、コロナ禍における環境変化に対応した取り組みを進めた。
次年度以降の考え方(担当課)	・新型コロナウイルス感染症の状況をみながら、慎重な判断のもと各種物産宣伝事業を進める。 ・市内で開発・生産される土産品は市のブランドイメージを構成する重要な要素であることから、次年度以降も事業を継続する。 ・高山市産業振興協会のECサイトの更なる活用促進のための取り組みを進める。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・市内外、オンラインによる飛騨高山展の開催に必要な経費を計上 ・推奨土産品シールのデザイン、印刷に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・高山市産業振興協会の組織強化に対する助成に必要な経費を計上

主要事業個票(令和4年度予算)

事業名	61100 物産宣伝推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input checked="" type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工労働部 商工振興課
枝番・内容	1 高山市産業振興協会の組織強化に対する助成		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	6	商工費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	1	商工費		
			<input type="checkbox"/>			目	1	商工振興費		
								内線	2213	
								作成年月	R5.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	地場産品を幅広く紹介し、奥深い魅力を発信することで、市内地場産業の底上げ、高山市産業振興協会の組織強化を図る。	概要	高山市産業振興協会オンラインショップ「毎日が飛騨高山展」を活用した以下の取組みにより、新規会員の拡充等組織強化を図る ・幅広い地場産品を掲載し、商品の背景や飛騨高山の文化・風習等との関係性をあわせて紹介するなど奥深い魅力を発信できるようにリニューアルを実施 ・同サイトを多くの方に認知いただくためのSNS広告等の実施
----	---	----	--

【参考】R3決算(Do-Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R4決算(Do-Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	3,000
主な経費	補助金	
対前年度増減額(当初予算)		3,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	補助金:3,000千円 対象経費:サイトの運営及び広告料など 期間:3年間
[スケジュール]	R5.4~ 補助金の交付 ~R8.3 助成終了

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61105 伝統的工芸品産業等振興事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	1	商工費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画				
			目	1	商工振興費						
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 伝統的工芸品産業等の伝統技術を守り伝えていくとともに振興を図り、市内産業全体の活性化を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 伝統的工芸品産業等の後継者育成に対する助成 飛騨伝統的工芸品産業振興協議会に対して負担金を交付 飛騨春慶連合協同組合及び飛騨一位一刀彫協同組合が行う事業に対して補助金を交付、原材料の共同購入資金を貸付 飛騨高山の名匠認定制度の運用
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「個性・魅力あるものづくりが行われ、工業が活性化している」と感じている市民の割合	40.7%		-

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		45,395	39,805	38,765			
特定財源	国費()						
	県費(岐阜県産品購入促進補助金)						
	その他(雑入(貸付金元金)、夢・まちづくり基金繰入金)	27,000	27,000	30,000			
一般財源		18,395	12,805	8,765			
個票枝番	主な事業内容						
	飛騨高山の名匠認定	590	339	560			
◎ 1	伝統的工芸品産業の後継者育成に対する助成	15,560	11,540	13,260			
	伝統的工芸品産業振興貸付金	27,000	27,000	24,000			
	伝統的工芸品のPRIに対する助成	1,000	0	0			
◎ 2	伝統的工芸品等高付加価値化事業に対する助成						
	飛騨春慶連合協同組合補助金	600	450	450			
	飛騨一位一刀彫協同組合補助金	420	270	270			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		54,900
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
55,339	50,225	50,225	11,460	
24,000	24,000	25,000	△ 5,000	
31,339	26,225	25,225	16,460	
査定額	説明			
560				
18,720				
24,000				
6,000				
450				
270				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山の名匠認定 10名 伝統的工芸品産業技術修得研修者(後継者育成事業) 2事業所2人 伝統建築産業技術修得研修者(後継者育成事業) 11事業所12人 飛騨春慶連合協同組合、飛騨一位一刀彫協同組合に対する運営費の助成と原材料共同購入に対する貸付 飛騨の伝統的工芸品展の開催(令和3年11月)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 伝統的工芸品産業等の後継者育成事業補助金は、伝統建築産業で新たに3名を補助対象とし、後継者の確保につなげることができた。また、伝統的工芸品に由来する技術を有し国内外で高い評価を得ている事業所や、ものづくりの分野において、国内で希少かつ模倣が困難な高い技術を有している事業所も補助対象に加えるなど、補助対象者を拡充した。 飛騨高山の名匠認定制度については、これまで認定申請のなかった団体にも直接訪問し制度説明を行うなど、積極的な周知に努め、新たな団体からの申請につながった。今後も認知度向上に努め、産業のさらなる振興と後継者の育成につなげていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山の名匠認定に必要な経費を計上 後継者育成事業の促進に必要な経費を計上 伝統的工芸品産業の推進に必要な経費を計上 ものづくり産業の高付加価値化促進に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財政部査定のとおり
--------------	------------

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61105 伝統的工芸品産業等振興事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工労働部 商工振興課
枝番・内容	1 伝統的工芸品産業の後継者育成に対する助成		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input checked="" type="checkbox"/> R5拡充		款	6	商工費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業	項		1	商工費			
			<input type="checkbox"/>	目		1	商工振興費			
							内線	2213	作成年月	R5.2

事業の目的・概要(Plan)

目的	伝統的工芸品産業及び伝統建築産業の後継者育成事業所及び研修者に対する助成を行うことで、同産業の技術の継承と振興を図る。	概要	伝統建築産業への補助期間を3年間から5年間へ延長する
----	---	----	----------------------------

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	18,720
主な経費	補助金	
対前年度増減額(当初予算)		18,720

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] 伝統的工芸品産業等への補助 事業所:50千円/月 研修者:120千円/月 期間:5年間(伝統的工芸品産業以外は3年間) 伝統建築産業への補助 事業所:20千円/月 研修者:50千円/月 期間:R5年度より3年間→5年間へ延長	
[スケジュール] 4月～ 補助金の交付	

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61105 伝統的工芸品産業等振興事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input checked="" type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工労働部 商工振興課
枝番・内容	2 伝統的工芸品等高付加価値化事業に対する助成		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	6	商工費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	商工費	内線	2213	
		<input type="checkbox"/>		目		1	商工振興費	作成年月	R5.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	ものづくり産業が持つ魅力や価値を広く国内外の観光客に認識してもらうとともに、無形の技術や経験への付加価値付けを促進し、対価を得る仕組みを構築する。	概要	旅行会社等による、ものづくりの伝統・文化・技術等を体験いただく商品の開発や、商品化に伴い必要となる、ものづくり事業者の受入環境の整備に対し補助を行う。
----	---	----	---

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	6,000
主な経費	補助金	
対前年度増減額(当初予算)		6,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	補助対象者: ①旅行業の資格を有する民間事業者等(旅行代理店、宿泊施設、運輸事業者等) ②ものづくり事業者(伝統的工芸品の製造事業者等) 対象事業: ①ものづくり産業が持つ魅力や価値を効果的に訴求する商品の開発 ②商品化に伴い必要となる受入環境の整備など 補助率等: ①1/2以内の額で上限2,000千円(1事業者あたり、3年間) ②1/2以内の額で上限200千円(1事業者あたり1年間) 補助期間: ①のみ最大3カ年の補助
[スケジュール]	R5.4月～R5.3月 マーケティング・市場調査等への補助金支給 R6.4月～R8.3月 マーケティング・分析・商品改良への補助金支給 R8.4月～ 体験ツアー自走開始

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61110 商工会議所等助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	1	商工振興費					
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山市内の事業者への経営指導、経営相談により、市内の商工業の振興を図る。	概要	・高山商工会議所の事業費、高山商工会議所が行う中小企業相談所の事業費に対する助成 ・商工会の事業費に対する助成
----	---------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H30) 952億円		-
第2次産業の事業所数	(H28) 1,283件		-
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H30) 2,552億円		-
第3次産業の事業所数	(H28) 5,019件		-

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		26,680	23,734	28,510			
特定財源	国費()						
	県費(県委譲事務交付金)	117	139	139			
	その他()						
一般財源		26,563	23,595	28,371			
個票枝番	主な事業内容						
	商工会議所の運営事業に対する助成	1,720	1,275	1,700			
	商工会議所の相談事業に対する助成	3,850	3,845	3,940			
	商工会(北)に対する助成	9,000	8,268	9,020			
	商工会(西)に対する助成	5,840	4,085	7,220			
	商工会(南)に対する助成	6,270	6,261	6,630			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		31,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
29,069	29,080	29,080	570	
117	102	102	△ 37	
28,952	28,978	28,978	607	
査定額	説明			
1,700				
3,880				
8,960				
7,710				
6,830				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・高山商工会議所の運営費及び事業費、高山商工会議所が行う中小企業相談所の運営費に対する助成 ・商工会の運営費に対する助成
評価等	・中小企業者の指導育成を行う商工会議所、商工会への支援を行い、市内産業の活性化に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・一部の運営費補助制度を廃止し、市内中小企業者の経営支援のための事業費への支援に切り替える。

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・高山商工会議所が行う商工振興対策事業及び中小企業相談所に必要な経費を計上 ・高山西・南・北商工会が行う経営改善普及事業に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財政部査定のとおり

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61130 地場産業振興事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	1	商工費		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	1	商工振興費		根拠計画			
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・飛騨地域における地場産業振興および地場産業の健全な育成、発展を図る。	概要	・一般財団法人飛騨地域地場産業振興センターの管理運営に要する経費及び下記事業に対する助成 地場産業総合振興事業費 地場産業活性化対策事業費 地場産業振興事業推進費
----	-------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「個性・魅力あるものづくりが行われ、工業が活性化している」と感じている市民の割合	40.7%		-

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		20,937	20,937	26,530			
特定財源	国費()						
	県費(地場産業活性化対策事業費1/2、地場産業振興事業推進費1/2)	4,236	4,236	4,236			
	その他()						
一般財源		16,701	16,701	22,294			
個票枝番	主な事業内容						
	地場産業総合振興事業への助成	2,615	2,615	2,618			
	地場産業活性化対策事業への助成	1,422	1,422	1,422			
	地場産業振興事業推進のための助成	7,200	7,200	7,200			
	地場産業振興センターへの助成	9,700	9,700	9,700			
	地場産業振興センター施設修繕への助成			5,590			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		21,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
23,150	23,157	23,157	△ 3,373	
4,236	4,236	4,236	0	
18,914	18,921	18,921	△ 3,373	
査定額	説明			
2,618				
1,272				
9,567				
9,700				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨・暮らしの工芸品展示会事業として、事業者5社と地場産品PRのための展示会を実施(R4年2月 兵庫県神戸市) ・飛騨の物産PR事業として、全国地場産交流展へ出展(R3年11月 愛媛県今治市) ・伝統的工芸品等のPRのための展示会を市内で開催(R3年11月 飛騨高山まちの博物館) ・地場産品普及開拓事業として、事業者8社と東京インターナショナル・ギフト・ショーに出展(R4年2月 東京都江東区) ・地域人材確保・養成事業として、ものづくり技能向上研修や販売促進研修を開催(R3年8-12月、R4年1-2月) ・飛騨の味まつりを春・秋2回にわたり開催(1回目:R3年7月、2回目:R3年10月) ・オンラインでの飛騨の味まつりを開催(R3年6月) ・上記事業実施のため、地場産業振興センターの運営等に対し助成
評価等	・飛騨地域地場産業振興センターが実施する地場産品展示・普及事業や地域人材確保・養成事業、地場産業活性化対策事業、地場産業販路開拓事業を支援することにより、地場産業の育成・発展に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・飛騨地域地場産業振興センターの施設管理事業に対する支援に必要な経費を計上 ・飛騨地域地場産業振興センターが実施する産業振興策に対する支援に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財政部査定のとおりに

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61145 中小企業融資事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上		
			項	1	商工費		根拠計画				産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
			目	1	商工振興費						
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市内中小企業の経営の安定を図る。	概要	・中小企業融資及び利子・保証料補給の実施 ・業況の悪化している事業者への利子・保証料補給の実施
----	-------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H30) 952億円		-
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H30) 2,552億円		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	1,491,431	1,094,424	1,260,851			
特定財源						
国費(新型コロナウイルス感染症対応・地方創生臨時交付金)	174,000	231,751				
県費						
その他(預託金元金)	965,533	681,333	800,000			
一般財源	351,898	181,340	460,851			
個票枝番	主な事業内容					
	県融資制度に対する助成金	29,000	20,403	31,000		
	小口融資	405,000	231,648	365,000		
	経営安定特別資金融資	523,604	359,083	493,000		
	小規模事業者経営改善資金融資制度に対する助成	1,400	49	1,500		
	令和2年7月豪雨災害復旧支援融資に対する助成	150	0			
◎ 1	新型コロナウイルス対策融資に対する助成	532,000	483,082	370,000		
	原油価格・物価高騰等対策資金融資に対する助成					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
1,079,651	1,067,651	1,104,651	△ 156,200
700,000	740,000	740,000	△ 60,000
379,651	327,651	364,651	△ 96,200
査定額	説明		
32,800			
346,000			
455,000			
1,500			
232,000			
37,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 市制度融資の借入に対する支援 利子補給 253件 保証料補給 64件 県制度融資の借入に対する支援 利子補給 155件 日本政策金融公庫融資の借入に対する支援 利子補給 4件 災害復旧支援融資 利子補給1件 新型コロナウイルス対策 利子補給 1,483件 保証料補給 485件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 市制度融資の借入に対する利子・保証料補給、県・日本政策金融公庫融資に対する利子補給を行い中小事業者の経営支援を行った。 平成30年度豪雨災害により被害を受けた事業者への利子・保証料補給による経営支援を行った。 新型コロナウイルスの影響を受けた事業者への利子・保証料補給を行い、市内事業者の事業継続の支援を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課	<ul style="list-style-type: none"> 経営安定を図るための保証料・利子補給に必要な経費を計上 新型コロナウイルス対策融資の条件変更時の保証料補給に必要な経費を計上 金融機関による継続的な伴走支援を条件とする融資制度の利子補給に必要な経費を計上 原油価格・物価高騰等対策資金融資の利子補給に必要な経費を計上
財務部査定の方	・積算内容を精査
市長査定の方	・新型コロナウイルス対策伴走支援型融資利子補給金、条件変更保証料補給に必要な経費を計上

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61145 中小企業融資事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input checked="" type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工労働部 商工振興課
枝番・内容	1 新型コロナウイルス対策融資に対する助成		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	6	商工費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	商工費	内線	2214	
		<input type="checkbox"/>		目		1	商工振興費	作成年月	R5.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	金融機関の伴走型支援を受け、ポストコロナ社会に向けた前向きな取り組みや、新型コロナウイルス感染症関連融資の返済猶予等の条件変更の取り組みに対し支援を行い、経営改善や事業継続に繋がる取り組みを促進する	概要	ポストコロナ社会に向けた前向きな取り組みや新型コロナウイルス感染症関連融資の返済負担軽減のための借り換えを金融機関の伴走型支援を受けて実施する事業者を対象とする伴走支援型特別保証に係る融資の利子補給と、新型コロナウイルス感染症関連融資の据置期間が終了することにより、元金の返済が困難な事業者が返済猶予等の条件変更を受ける際に追加で必要となる保証料の補給を実施し、市内事業者の経営改善や事業継続に繋がる取り組みを促進する
----	---	----	---

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	37,000
主な経費	補助金	
対前年度増減額(当初予算)		37,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	新型コロナウイルス対策伴走支援型融資利子補給金 33,000千円(新規実行分) 新型コロナウイルス対策保証料補給金(条件変更時に必要となる保証料の補給) 4,000千円
[スケジュール]	4月～ 補助開始

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61155 道の駅等管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します ~農林畜産業に携わるなら「飛騨高山で」の地位を確立~	
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(5)	地域循環型経済の構築			
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	1	商工振興費							
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山市の恵まれた自然、歴史、文化資源を生かし、都市との交流及び観光客の誘致並びに地域特産品の生産・販売により、地域の活性化を目指す。	概要	・「道の駅」機能による地域情報の発信と、「付帯施設」における特産品や地元野菜の販売等 ・清見地域で活動しているクラフト作家の作品の常設展示即売や地域の集会所としての貸館等
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	128,854	107,880	67,611			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(指定管理事業雑入(道の駅)等)	13,050	12,627	17,850			
一般財源	115,804	95,253	49,761			
個票枝番	主な事業内容					
	指定管理委託料	68,760	49,147	10,560		
	その他管理運営経費	47,761	47,728	47,351		
	工事請負費	10,033	9,518	8,500		
	備品購入費	2,300	1,487	1,200		
◎ 1	施設の機能強化のための改修費					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		141,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
93,252	77,912	75,732	8,121	
17,198	17,198	17,198	△ 652	
76,054	60,714	58,534	8,773	
査定額	説明			
12,630				
47,202				
8,700				
1,400				
5,800				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅8駅を施設管理委託 道の駅付帯施設7施設及びウッドフォーラム飛騨を指定管理委託 施設の老朽化に伴う修繕工事の実施及び各種備品の更新 R3年度についても、新型コロナウイルス感染症の拡大による道の駅等の休業等の影響を踏まえ、指定管理委託料を増額し対応
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 地域の特産品の販売拠点として地場産業振興に寄与している 一部道の駅付帯施設については、交通量や隣接施設等の状況を踏まえ、引き続き今後のあり方を検討していく必要がある
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 地域の特産品開発、販売の拠点機能をもつ道の駅の機能は、ほかに類似する施設もないことから、今後も運営を継続していく。 施設の老朽化等により、経営に支障をきたす恐れもあるため、計画的に維持・修繕工事を行う。 一部道の駅付帯施設については、交通量や隣接施設等の状況を踏まえ、地域との対話を行い引き続き今後のあり方を検討していく。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理、老朽化による修繕、備品の更新に必要な経費を計上 道の駅モンデウス飛騨位山及び付帯施設の直営管理に必要な経費を計上 ウッド・フォーラム飛騨隣接のラベンダー畑整備に必要な経費を計上 道の駅飛騨街道なぎさ大規模改修工事に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨街道なぎさの改修に必要な経費を計上 ウッド・フォーラムトイレ改修に必要な経費を計上 道の駅モンデウス飛騨位山の管理経費を体育施設費へ移行
--------------	--

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61155 道の駅等管理事業	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input checked="" type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工労働部 商工振興課
枝番・内容	1 施設の機能強化のための改修費		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	6	商工費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	商工費	内線	2214	
		<input type="checkbox"/>		目		1	商工振興費	作成年月	R5.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	久々野地域における地域振興策の一つとして、道の駅「飛騨街道なぎさ」の拠点機能を強化し、地域課題の解決と魅力ある地域づくりを促進する。	概要	地域の拠点である道の駅「飛騨街道なぎさ」の機能強化を図ることで、地場製品の販売拡大や特産品開発などによるブランド化を促進し、地域の活性化を図る。
----	--	----	--

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	5,800
主な経費	施設改修工事に係る設計監理費	
対前年度増減額(当初予算)		5,800

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	以下を実現するための施設改修工事の実施 ・地場製品の販売力の強化 ・新商品の開発によるブランド化の推進 ・地域の高齢者等の活躍機会の創出 施設の改修と連動して、商工会等との連携により、上記目的の実現に向けたマーケティング施策の検討や、店舗オペレーションの改善等、ソフト面の改善も実施していく
[スケジュール]	4月～ 契約手続き 5月～ 設計 R6年度～ 工事着工

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61160 商工関係団体支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(3)	品質・価値の向上と情報発信	
			項	1	商工費		根拠計画		過疎地域持続的発展計画	
			目	1	商工振興費					
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域経済を支える中小企業をはじめ、産業団体や地場産業等の振興を図る。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨木工連合会の事業に対する助成 ・発明くふう展、木工工作コンクール等に対する助成 ・国生産性革命推進事業、事業再構築補助金等の交付決定者に対する、上乗せ補助 ・産業団体等が行う自らの経済活動の維持と市内産業の活性化を図る事業に対する助成
----	-------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H30) 952億円		-
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H30) 2,552億円		-

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		630,146	338,106	2,200			
特定財源	国費(新型コロナウイルス感染症対応・地方創生臨時交付金)	86,000	78,200				
	県費()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金等)	44,718	44,718				
一般財源		499,428	215,188	2,200			
個票枝番	主な事業内容						
	カード決済等の普及促進に対する助成						
	おもてなし環境整備に対する助成	1,896	1,896	1,000			
	中小企業生産性革命推進事業補助金	165,000	71,734	0			
	産業団体活性化支援補助金(新型コロナウイルス対策)	390,000	191,510				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		1,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
36,320	36,250	36,250	34,050	
36,320	36,250	36,250	34,050	
査定額	説明			
35,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨木工連合会の運営費に対する助成 ・発明くふう展の開催等に関する経費に対する助成 ・おもてなし環境整備に対する助成 4件 ・中小企業生産性革命推進事業補助金による経営革新等の取り組みに対する助成 139件 ・産業団体等活性化策支援事業補助金等による各種団体の取り組みに対する助成 73件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・各種商工関係団体の取り組み支援を通じて市内産業の振興に寄与することができた。 ・中小企業生産性革命推進事業補助金の継続実施により、コロナ禍における経営革新等の促進に寄与した。 ・産業団体等消費活性化策支援事業補助金の継続実施により、市内産業団体の経済活動維持と市内産業の活性化のための取り組み促進に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・関連団体との連携を一層強化して商工振興施策を推進するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるため、次年度以降も、経営革新等を図る取り組みへの支援や、市内消費の活性化、コロナ禍における事業者の環境変化への対応強化を図る事業への支援を継続する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課	・中小企業の経済活動を支援する各種施策の実施に必要な経費を計上 ・令和3年度中に事業再構築補助金等の採択を受けた事業への上乗せ補助の実施に必要な経費を計上
-----	--

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
------------	----------

市長査定の考え方	・財政部査定のとおり
----------	------------

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61165 地域経済戦略事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(5)	地域循環型経済の構築		
			項	1	商工費		根拠計画				産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
			目	1	商工振興費						
担当課	商工労働部 商工振興課、雇用・産業創出課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域経済のヒト、モノ、カネの流れを客観的に把握し、産業構造など地域の特性や強みを活かした施策の実現につなげる。	概要	・産業連関表の分析結果などを活用した新たな産業施策の立案及び課題解決のための調査研究の実施
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
雇用者1人あたりの雇用者報酬	(H30) 3,961千円		(R6) 4,300千円
就業者1人あたりの市内総生産額	(H30) 7,054千円		(R6) 7,800千円
市際収支	(H28) ▲100億円		-

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		13,086	2,241	4,270			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	8,000	2,000	1,000			
一般財源		5,086	241	3,270			
個票枝番	主な事業内容						
	地域経済懇談会の設置・運営	3,670	1,641	3,670			
	高度人材の育成支援	600	600	600			
◎ 1	地域経済実態調査	8,816	0				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
23,690	16,380	16,380	12,110
		13,000	12,000
23,690	16,380	3,380	110
査定額	説明		
3,180			
13,200			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・経済政策アドバイザーによる助言のもと、観光関連事業者を中心に地域経済懇談会を開催 ・国のデータや産業連関表等を自らの企業活動に活用できる人材を育成する高度人材育成のためのセミナーを開催 ・当初予定していた市内流通実態調査及び労働環境調査については、昨年度に引き続き新型コロナウイルス拡大の影響による市内流通状況や雇用環境の着しい変化を踏まえ、実施を見送った。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済懇談会については、宿泊業や交通事業者、土産品製造業の観光関連事業者に個別でヒアリングを実施し、経済政策アドバイザーとともに課題の深掘りと解決に向けた取り組みの検討を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・経済政策アドバイザーからの助言をいただきながら、地域経済懇談会における課題を設定し、コロナ禍における産業振興施策への活用を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済懇談会の開催に必要な経費を計上 ・地域経済構造分析、流通実態調査、労働環境調査の実施に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財政部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61165 地域経済戦略事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工労働部 商工振興課
枝番・内容	1 地域経済実態調査		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	6	商工費		
		<input checked="" type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	商工費	内線	2213	
		<input type="checkbox"/>		目		1	商工振興費	作成年月	R5.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域経済の実態を把握するための調査を実施し、客観的なデータ分析等に基づいた産業振興施策の展開を図る。	概要	・地域経済の実態を把握するため、以下の調査を実施する。 ①産業連関表の作成及び地域経済構造分析 ②流通実態調査
----	---	----	---

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	9,000
	繰越	
	補正等	
	最終	9,000
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		△ 9,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	13,200
主な経費	①産業連関表の作成及び地域経済構造分析に係る委託料 ②流通実態調査業務に係る委託料	
対前年度増減額(当初予算)		13,200

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	・新型コロナウイルス感染症の影響による市内資金の流れや労働環境の変化により、コロナ前のような平時における調査結果を得ることが困難であったため、中止した。
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	新型コロナウイルス感染症の影響を注視しながら実施時期について検討する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	①産業連関表の作成及び地域経済構造分析 産業連関表の作成及び地域経済構造の分析により、市内の産業間の取引や、域外との取引に関する資金の流れを客観的に把握する ②流通実態調査業務 市外への資金流出の要因等の分析により、市際収支の改善に関する課題等を把握する
[スケジュール]	4月～ 契約手続き 6月～ 調査・分析の詳細手法の設計 7月～ 調査開始 3月 調査報告書完成

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61167 中小企業新技術導入事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 便利で強い社会基盤を整備します
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上		
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画		
			目	1	商工振興費						
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・中小企業の新技術・新生産方式の導入を促進し、商品・サービスの高付加価値化や生産性の向上を図る	概要	・市内事業者のデジタル技術活用による生産性向上に資する取り組みへの助成
----	---	----	-------------------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
			0			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)						
一般財源						
個票枝番	主な事業内容					
◎ 1	デジタル技術活用促進事業に対する助成					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
12,000	6,000	6,000	12,000
		3,000	3,000
12,000	6,000	3,000	12,000
査定額	説明		
6,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・市内事業者のデジタル技術の活用を促進する補助制度に必要な経費を計上
---------------------	------------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61167 中小企業新技術導入事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input checked="" type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工労働部 商工振興課	
			<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	6	商工費			
枝番・内容	1 デジタル技術活用促進事業に対する助成		<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	1	商工費		内線	2214
			<input type="checkbox"/>			目	1	商工振興費		作成年月	R5.2

事業の目的・概要(Plan)

目的	デジタル技術を活用した生産性向上に資する取り組みを支援することで、事業所における人手不足への対応や働き方改革の促進を図る。	概要	IT技術等を導入し、目標達成に向けてKPIなどの指標を設定して、生産性の向上に取り組む事業者に対し、補助を行う。
----	---	----	--

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	6,000
主な経費	補助金	
対前年度増減額(当初予算)		6,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	補助対象者: 市内事業者 補助期間: 年度内に実施した事業 補助率等: 1/2以内の額で上限300千円。ただし、機器購入費は1/2以内の額で50千円以内(上限300千円に含む)。※申請には商工団体等の認定が必要 想定している取り組み例: ・テレワーク環境整備 ・会計システム導入による経理時間の削減 ・オンライン展示会等の出展 ・クラウド活用による業務効率化 ・RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)による定型業務の自動化 ・QRコードを使った在庫管理の効率化 ○デジタル事業推進に係る市内事業者の活動事例を広報やホームページ等にて紹介する
[スケジュール]	4月～ 補助金の交付

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61180 事業承継支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上	
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	1	商工振興費					
担当課	商工観光部 商工振興課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・円滑な事業承継を推進することにより、市内事業者の有する技術や販路、ブランド力などの次代への継承を図る。	概要	・事業承継のための融資に係る利子・保証料の補給及び事業者情報の公開等により、市内事業者の円滑な事業承継及び事業承継を契機とした経営基盤の強化を支援
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H30) 952億円		617億円
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H30) 2,552億円		2,540億円

2.事業の実施結果等(Do)

		R3		R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		3,800	1,536	3,200		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)			1,000		
一般財源		3,800	1,536	2,200		
個票枝番	主な事業内容					
	事業承継支援事業費					
	事業承継関連融資	3,800	1,536	3,200		
◎ 1	事業承継マッチングプラットフォーム連携事業費					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		4,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
6,700	6,680	6,680	3,480	
		3,000	2,000	
6,700	6,680	3,680	1,480	
査定額	説明			
6,200				
480				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・事業承継推進委員会を開催し、事業承継における課題等の情報共有及び意見交換を行った。 ・事業承継関連融資に係る利子・保証料の補給を行った。(保証料補給1件、利子補給3件)
評価等	・事業承継関連融資に係る助成制度を運用することで、市内事業者の円滑な事業承継に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・円滑な事業承継を支援するため、引き続き事業承継関連融資に利子・保証料補給制度を運用し、支援する。

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・事業承継融資の利子・保証料補給に必要な経費を計上 ・事業承継マッチングサイトへの高山市特設ページ掲載に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61180 事業承継支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input checked="" type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工労働部 商工振興課		
			<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	6	商工費				
枝番・内容	1 事業承継マッチングプラットフォーム連携事業		<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	1	商工費			内線	2214
			<input type="checkbox"/>			目	1	商工振興費			作成年月	R5.2

事業の目的・概要(Plan)

目的	オンラインのマッチングプラットフォームを活用し、事業規模が比較的小さな事業者を中心に事業承継を支援する。	概要	「事業承継をオープン」にコンセプトに運営している事業承継のインターネットマッチングプラットフォーム「relay」(リレイ)を活用して高山市特設ページを作成し、市内の小規模事業者の事業承継情報を掲載することで、譲渡・譲受双方のマッチングを図る。
----	--	----	---

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	480
主な経費	委託料(内訳): relay the local 連携費用:480千円	
	対前年度増減額(当初予算)	
		480

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業承継マッチングプラットフォーム「relay」を活用し、市内の事業承継が必要な小規模事業者を一覧で可視化できる特設サイトを作成し、市内事業者に加え、移住・定住希望者とのマッチング支援を強化する。 ・高山商工会議所、高山西・南・北商工会、金融機関、税理士会などと協力して事業を進めていくことが重要となるため、高山市事業承継推進委員会の事務局である高山商工会議所への委託事業として実施する。 <p>(取り組み内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットマッチングプラットフォーム「relay」内への、高山市専用ページの作成・掲載 ・公募記事の作成 ・チラシ作成・配布 ・マッチングに向けた広告 <p>※高山市事業承継推進委員会構成員(高山商工会議所、高山西・南・北商工会、金融機関、飛騨高山大学連携センター、岐阜県事業承継・引継ぎ支援センター飛騨ブロックコーディネーター、高山市など)</p>	
[スケジュール]	
R4年11月 連携に向けた準備の開始(R5年3月まではトライアル期間) R5年4月 本格運用開始	